

【 1学期まとめの時期 】

令和5年度の半分が終わろうとしています。1学期の学校行事等の写真を改めて見ると、どの児童・生徒も生き生きと輝く目をしてしています。授業を見てまわっても、学習に集中し、よく考え、発表しています。子どもたちの目の輝きが持続するよう今後も精一杯の指導・支援を行ってまいりたいと思います。

10月6日（金）は一学期終業の日になります。小学1年生は、初めての「通知表（あゆみ）」を目にすることになります。1年生に限らず、開いて見るまではドキドキするものです。子どもさんが持ち帰ったら、親子一緒に見て、褒めたり、励ましたりしてあげてください。

あゆみの「あ」は、新しい目標を見つけるため
あゆみの「ゆ」は、夢を叶える力を身に付けるため
あゆみの「み」は、魅力ある自分に出会うため



【 困難や逆境は子どもが成長するチャンス 】

子どもを困難や逆境に遭わせないようにするのは、ある面では子どもが成長する機会を奪っているとも言えます。子どもの頃から失敗しないようにさせておいて、大人になってから「もっと自分を表現しろ」「チャレンジ精神をもて」と言われても本人からすれば「いや、そういうふうに育てられていませんから」と言いたくなるのではないのでしょうか。

さまざまに生活環境が整えられたことで、昔は普通の生活の中で自然とできた経験を、今の子どもたちは、させてもらっていないのが現代の難しさです。だから、親やほかの大人が意識的にそうした場をつくり、あえて失敗や困難な状況を経験できるようにしなければならなくなりました。困難や逆境は子どもの成長に不可欠なものと考え、子どもたちが経験を重ねる「場」を作っていくのが、私たち大人や親の役割です。

～「倫風」10月号より～

「へこたれない強さ」を身に付けさせることは、これからの社会を生き抜くためには、とても重要な要素になるかと思います。その強さを高めるためにはいろいろな経験を通して、親身になって、どうすべきかを一緒に考え、本人の前に立ちはだかる障壁を乗り越えさせなければなりません。我が子に「つらい」思いはさせたくないと思うのは当然だと思いますが、不自由な面を全て取り除くことを親がすれば、乗り越える経験ができなく、大人になって挫折から立ち直れないということも考えられます。親は、つらい経験した時に寄り添い「前向きな気持ち」になるよう励まさなければならぬ存在だと思います。こんなことを書いていますが、私自信の子育てを振り返ってみると、妻任せにしていたように思います。自分は仕事で忙しいからとか自分の都合を最優先していました。もっと子どもと話し、気持ちや考えを受け止め、愛情を注いであげればよかったと後悔しています。

ある校長先生（十数年前と一緒に勤務させていただいた方）は、「生徒に対して、つらい思いはどんだけさせてもいいが、さみしい思いだけはさせな」というのが信念でした。教員にも生徒にもきびしい校長先生でしたが、教員や生徒に対する愛情は、はしばしで感じ取ることができました。子育ても振り返ってみるとあっという間に過ぎていきます。子育ての時期にたっぷりの愛情を注いでいただけたらと思います。

【 自己肯定感の高め方 】

自己肯定感は私たちが幸せに生きるために欠かせない感情です。その中身をもっと詳しく見ていくと、次の6つの「感」によって支えられていることがわかります

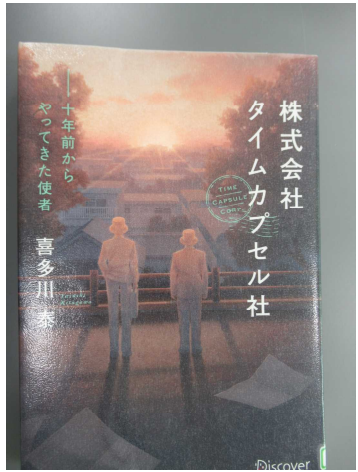
- ① 自尊感情「自分には価値がある」と思える感覚
- ② 自己受容感「ありのままの自分を認める」感覚
- ③ 自己効力感「自分にできる」と思える感覚
- ④ 自己信頼感「自分を信じられる」感覚
- ⑤ 自己決定感「自分で決定できる」という感覚
- ⑥ 自己有用感「自分は何かの役に立っている」という感覚

自己肯定感とは本来、誰もがもっている「こころの免疫力」のことです。心が傷ついた時、その傷を早く回復できる力のある人が、「自己肯定感の高い人」だと言えるでしょう。

～「倫風」10月号より～

「自己肯定感」についてまた載せてしまいましたが、「へこたれない強さ」に大きく関係しますので載せさせていただきます。

最近読んだ本を紹介します。「株式会社 タイムカプセル社 ～十年前からやってきた使者～ 著者 喜多川 泰」中学卒業時に十年後の自分に宛てた手紙の配達を請け負う会社で、挫折している25歳の大人がその手紙をきっかけに、前向きに人生を再スタートする内容の本です。本人のゆれ動く感情や子どもの親に対する思いなど書かれているところもあり、最後は目頭が熱くなった本でした。市立図書館から借りて読ませてもらいました。機会があったら、読んで欲しい本です。



10月行事

小学部

中学部

- 2日(月) 委員会
- 3日(火) 清掃班会
- 5日(木) 稲刈り(5年) 読み聞かせ
ブックランド号
- 6日(金) 1学期終業式
- 9日(月) スポーツの日
- 10日(火) 秋休み
- 11日(水) 2学期始業式
- 12日(木) PTA立番指導
市内用水路調査(4年)
- 16日(月) 集団下校 地層学習(6年)
- 17日(火) 登校班会
市民図書館訪問(2年)
- 18日(水) 身体計測
- 19日(木) 合同音楽
- 20日(金) 白鳩祭
- 24日(火) 陸上記録会(5・6年)
- 26日(木) クラブ
- 30日(月) 合同音楽(3・4年)



- 5日(木) 生徒会立会演説会・選挙
- 5日(木) 稲刈り(1年)
ブックランド号
- 6日(金) 1学期終業式
- 9日(月) スポーツの日
- 10日(火) 秋休み
- 11日(水) 2学期始業式
- 12日(木) PTA立番指導
学力診断テスト(3年)
- 13日(金) 学力診断テスト(3年)
- 18日(水) 白鳩祭りハーサル
- 19日(木) 地区駅伝競技大会
合同音楽
- 20日(金) 白鳩祭 生徒会役員任命式
- 25日(水) 学専・全専
- 26日(木) 中央委員会
- 27日(金) 全校集会

